

オウム真理教対策 第47回 抗議デモ・学習会

11月11日(土)

◆抗議デモ 午後1:30 集合
烏山区民センター前広場

◆学習会 午後2:30 開会
烏山区民センターホール

手話通訳あり

入場無料

烏山地域
オウム真理教対策
住民協議会

講演「オウム信者の心理学的再考」

講師：立正大学心理学部 対人・社会心理学科教授
日本脱カルト協会代表理事

西田 公昭 氏



『オウムはカルトなのに、今さらなぜ若者は入るのか？
彼らは、マインドコントロールされているのか？』

このような問いに対して、彼ら自身は、そんなものではないと言いきるし、逆に世間の人々は過去の事件に拘泥して、どうしてそんなに疑うのか、そんなの偏見だと反論する。こんな心理を想像しながら、皆さんと共にオウム信者にどう向き合っていくのかを考えたい。

＜略歴と主な著書＞

立正大学心理学部対人・社会心理学科教授。社会心理学会々長、日本脱カルト協会代表理事。

オウム事件の被告人について、マインド・コントロール専門家として数々の法廷に証人喚問され、鑑定

意見書を提出した。

博士(社会学)で、主著に「なぜ、人は操られ、支配されるのか」(さくら舎)、「マインド・コントロールの仕組み」(カンゼン)、他がある。